

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 051	提案機関名 横須賀市
<b>要望問題名</b> タコの加工品開発	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 【背景】 ・横須賀市大楠漁業協同組合では「佐島の地ダコ」をかながわブランド品として登録するなど、売上向上のための努力を行っている。 ・また、大楠漁協が平成27年度に策定した「浜の活力再生プラン」では、佐島の地ダコを中心とした取組によって漁業者所得の向上を目指している。 ・このような中で、イベント等で佐島の地ダコを売り出す際、目新しくインパクトのある加工品があれば、PRの効果が高まるものと考えられる。 【試験研究】 佐島の地ダコをPRするための新たな加工品開発をお願いいたします。 特に以下の内容を満たしていると、商品として取扱いやすいため、ご考慮いただければ幸いです。 ・日持ちし、常温で保存できるようなもの ・瞬間冷凍装置や裁断機等の大がかりな機械がなくても加工可能なもの	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内    ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター    ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	水産技術センター	<b>担当部所</b>	企画資源部 企画調整担当
<b>対応区分</b>	①実施    ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合)		
<b>対応の内容等</b>	水産技術センターでは、平塚市や小田原市などから依頼され加工品を開発した実績があります。これらの事例と同様に受託研究として研究開発を行うことが可能です。 タコについてどのような加工方法が可能であるか等を調査し、漁協で行うのに適した製品を企画していくことで加工品の開発を行います。さらに、加工法や加工品の販売についても普及担当による指導も可能です。		
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内		
<b>備考</b>			